Top > ソフトウェアテスティング > 全体テスト計画ガイド

投稿日 2018/10/01 更新日 2022/04/05

全体テスト計画ガイド

1.本書について

本書(全体テスト計画ガイド)は、テスト作業全体の計画を検討するためのガイドです。 プロジェクト計画では取り扱われない、テスト計画固有のトピックを中心に解説を行います。

本書で取り扱う「全体テスト計画」とは、以下のような作業を指します。

- プロジェクトにおける、テスト全体の方針を決定する。
- 工程別にどのようなテストを行うか決定する。
 - 反復開発の場合は「工程」を、対応するアクティビティやイテレーション、スプリントなどに読み替えて使って下さい。

1.1. 目的

本書の目的は以下の通りです。

- ◆ 全体テスト計画を行う意義が理解されること。
- 全体テスト計画として検討するべき事項を定義し、計画作業の属人化を軽減すること。

1.2. コンセプト

本書のコンセプトは以下の通りです。

- プロジェクト固有の事情に依存せず、横断的に利用できること。
- テスト計画固有のトピックを中心に解説すること。

1.3. 対象

主要なターゲットとして、下記を想定しています。

• アプリケーションの新規開発・保守開発・保守のプロジェクトで、全体テスト計画の策定、またはレビューを担当する人。 ただし、テストケース作成やテスト実行の経験があることを前提としています。

1.3.2. プロジェクト

本書はアプリケーション開発を行うプロジェクトを対象としていますが、処理方式(ウェブアプリケーション、バッチアプリケーションなど)は限定していません。

1.3.3. 取り扱わない内容

本書では、下記についてスコープ外として取り扱わないものとします。

- 「プロジェクト計画書」に詳細が記載される傾向にあるトピックの詳細。 例えば、進捗管理、品質管理などの管理方針は「プロジェクト計画書」に記載されることが多いため、本書では詳細な説明は行わない。
- 見積や品質の指標。 プロジェクトごとに、過去の実績値などを参考に検討するものとし、本書には記載しない。

1.4. 活用シーン

本書は、全体テスト計画を検討するときに活用できます。 具体的には以下のようなシーンです。

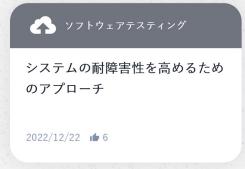
- 実現可能な全体テスト計画を考えるために必要な検討事項や、あらかじめ収集が必要な情報を確認するとき。
- 全体テスト計画書の構成や内容を決定するとき。
- 全体テスト計画書の作成後、セルフチェックやレビューにて、各章の記載内容の過不足を確認するとき。
- 全体テスト計画を考えたことがない人が、内容について学習するとき。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

/* Recommend */

「ソフトウェアテスティング」 のおすすめ記事はこちら

この記事に関連する記事もお読みください。







最近投稿された記事も用意しました。







TIS AlChatLab: MagicPodをつ かった自動テスト導入戦略

2025/02/26 6 8

DialogPlay: AIテスト自動化プラ ットフォーム 『MagicPod』の活

用

2024/10/30 🖒 22

Sales Driveの安定リリースを支 える自動テスト:MagicPodの活 用状況

2023/12/22 1 14

「ソフトウェアテスティング」 で最も読まれている記事を以下にまとめています。



ソフトウェアテスティング

全体テスト計画ガイド

2018/10/01 👛 35

ソフトウェアテスティング

テスト種別&テスト観点カタログ

2018/10/01 1 19

ソフトウェアテスティング

性能テスト計画ガイド

2022/04/05 🖒 21